I·O DATA

B-MANU201558-01

教材コンテンツを再生する
CL-3NAS

1 同梱物を確認する

- □ コンテンツサーバー(1セット)
- □ セットトップボックス(3セット)
- ☑ 教材コンテンツを再生する(1枚:本紙)
- □ Windowsファイル共有設定をする(1枚)

! コンテンツサーバーに教材コンテンツがあらかじめインストールされている場合

コンテンツサーバーを初期化した場合、教材コンテンツが削除されてしまいますので、誤って初期化しないようご注意ください。

! 本紙は、接続と教材コンテンツの再生までを説明しています。

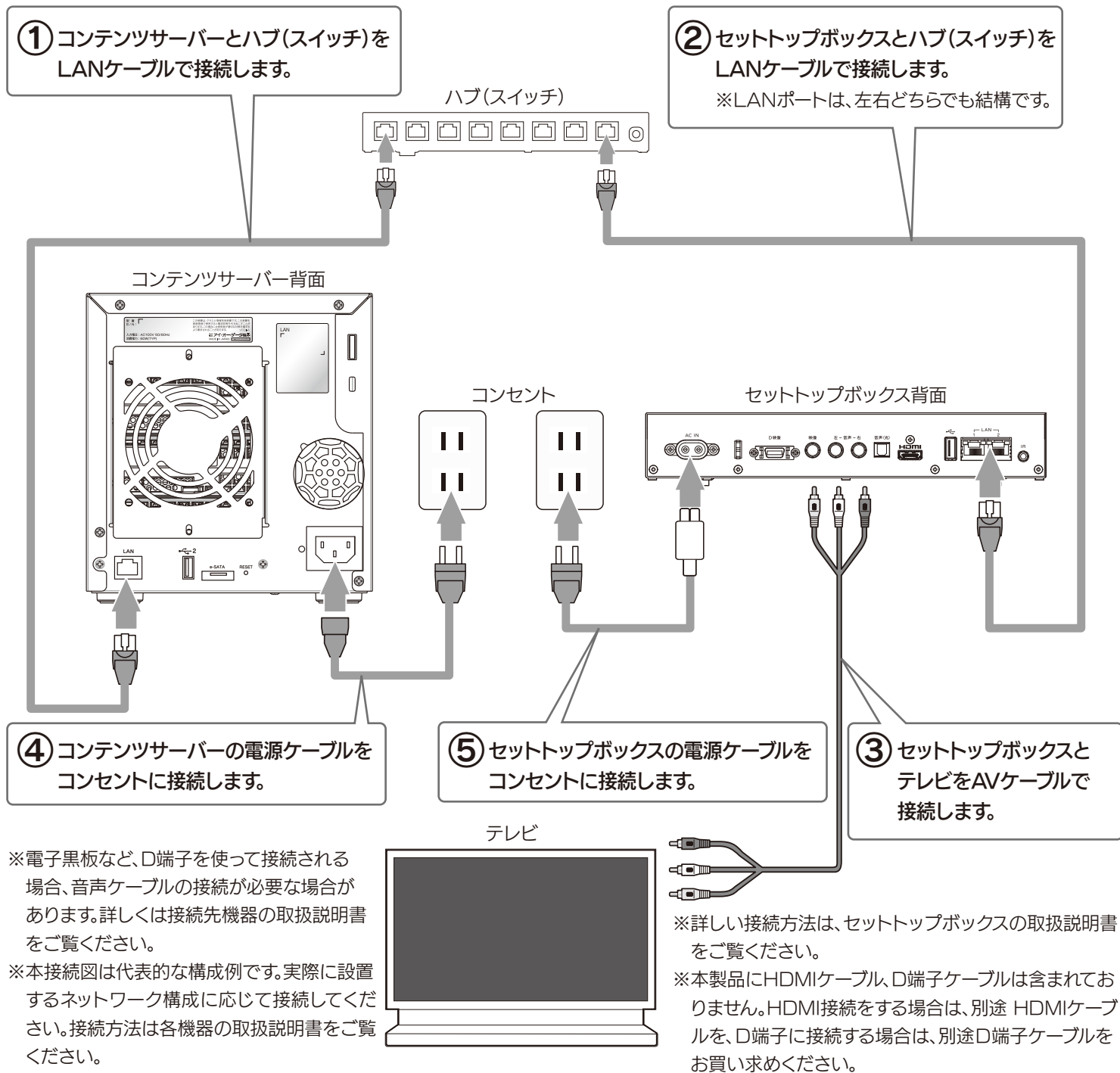
コンテンツサーバー、セットトップボックスの詳しい操作については、それぞれに添付の取扱説明書をご確認ください。

2 接続する

※電子黒板など、D端子を使って接続される場合、音声ケーブルの接続が必要な場合があります。詳しくは接続先機器の取扱説明書をご覧ください。

※本接続図は代表的な構成例です。実際に設置するネットワーク構成に応じて接続してください。接続方法は各機器の取扱説明書をご覧ください。

※詳しい接続方法は、セットトップボックスの取扱説明書をご覧ください。

※本製品にHDMIケーブル、D端子ケーブルは含まれておりません。HDMI接続をする場合は、別途 HDMIケーブルを、D端子に接続する場合は、別途D端子ケーブルをお買い求めください。

3 コンテンツを再生する

①コンテンツサーバーの［POWER］ボタンを押します。

起動まで 5 分ほどかかります。
［POWER］ランプが「赤色」から「緑色」になり、［STATUS］ランプが緑点滅していることを確認してください。
起動が完了すると「ピー」とブザーが鳴り、［STATUS］ランプが緑点灯に変わります。

! [STATUS]ランプが赤く点灯し、ブザーがピーピーピーと鳴った

DHCP サーバーより IP アドレスを取得できない状態です。固定の IP アドレスを設定する必要があります。詳しくは、コンテンツサーバーの【画面で見るマニュアル】をご覧ください。

②セットトップボックスのリモコンの電源ボタンを押します。

セットトップボックスが数秒ほどで起動します。
セットトップボックスの電源ボタンを押しても起動できます。

③テレビのリモコンの電源ボタンを押します。

テレビの電源を入れます。

④テレビのリモコンの [入力切替] ボタンを押します。

以下の画面が表示されるまで押してください。

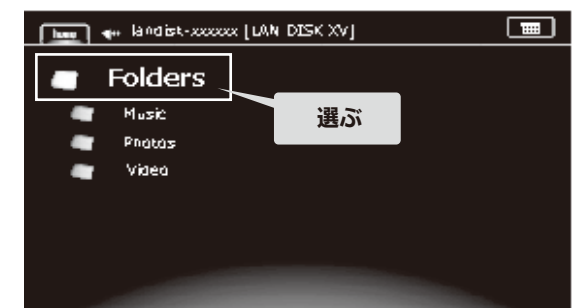
⑤セットトップボックスのリモコンを操作して、[LAN] を選びます。

⑥表示するコンテンツサーバーを選びます。

コンテンツサーバーが複数台ある場合は、ネットワークに接続されているすべてのコンテンツサーバーが表示されます。
(DLNA 規格に準拠する配信機能を持つ機器が接続されている場合、それらの機器も表示されます。)

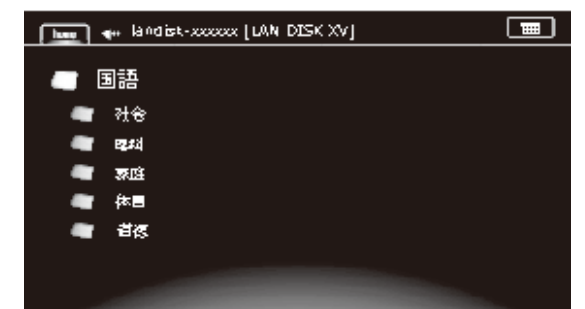
! コンテンツサーバーが表示されない

正しく接続されていることを確認してください。
詳しくは、コンテンツサーバーの【画面で見るマニュアル】をご覧ください。

⑦[Folders] を選びます。

! 上記の画面が表示されない

異なる機器に接続している可能性があります。
リモコンの [戻る] ボタンを押して、接続するコンテンツサーバーを再度ご確認ください。

⑧再生するコンテンツがある場合、選択します。

※ご購入内容により表示される内容が変わります。
下の画面の場合、科目を選択すると、選択した科目に関するコンテンツが表示されます。
さらにコンテンツの内容に応じてフォルダー分類されていますので、再生するコンテンツを選びます。
コンテンツを選択して [決定] ボタンを押すと再生します。

再生中の操作について

コンテンツ再生中は以下の操作ができます。

早戻し	再生中のコンテンツを巻き戻します。 早戻し中に再度押すと巻き戻し速度が上がります。
一時停止	再生中のコンテンツを一時停止します。 再度押すと続きから再生します。
早送り	再生中のコンテンツを早送ります。 早送り中に再度押すと早送り速度が上がります。
停止	再生中のコンテンツを停止します。 次に [再生／一時停止] ボタンを押すとコンテンツの先頭から再生します。
前	複数の章に分かれているコンテンツの場合、前の章の先頭から再生します。
次	複数の章に分かれているコンテンツの場合、次の章の先頭から再生します。

電源の切り方

ご注意

●正しい手順で電源を切断しないと、保存してあるコンテンツが破損する場合があります。
必ず以下の手順にしたがってコンテンツサーバーの電源を切ってください。
電源スイッチ付の集中コンセントなどに接続すると、誤ってコンテンツサーバーの電源を切ってしまう恐れがあります。
それによりハードディスクにダメージを与え、コンテンツの配信ができなくなってしまう場合がありますのでご注意ください。
●コンテンツサーバーは常時電源を入れてある状態でも安定運用できるよう設計されています。
常時電源を入れる運用であれば、利用の都度コンテンツサーバーの電源 ON/OFF を行う必要はありません。

①セットトップボックスのリモコンの電源ボタンを押します。

セットトップボックスの電源ボタンを押しても電源を切ることができます。
電源ランプが [青点灯] から [赤点灯] に変わります。

②テレビの電源を切ります。

③必要な場合のみ、コンテンツサーバーの電源を切ります。

コンテンツサーバーの電源を切る場合は、コンテンツサーバーの [POWER] ボタンを「ピッ」とブザーが鳴るまで押し続けます。（約 3 秒押し続けます。）
コンテンツサーバーの [STATUS] ランプが緑点滅し、1 分ほどでコンテンツサーバーの電源が切れます。

こんなときには

表示される映像の解像度・アスペクト比を変更したい

HDMI 接続の場合は不要ですが、アナログ出力の（コンポジットまたは D 端子で接続した）場合は、次の手順でアスペクト比を変更できます。
①セットトップボックスのトップメニューを表示します。
②リモコンの［番号入力］ボタンを押します。
③［映像・音声設定］を選択して、設定します。

映像・音声を設定する

※目安として、以下の値をご利用ください。

テレビ種別	アスペクト比	ビデオ解像度
アナログテレビ	4:3	525p
アナログワイドテレビ	16:9	525p
デジタルテレビ	16:9	750p

こんなときには（つづき）

HDMI接続したが、入力切替ボタンを押しても接続したHDMIポートが選択できない	ご利用のテレビによっては、HDMI ポートが有効・無効切り替えできるものがあります。接続したポートに切り替えできない場合は、該当のポートが無効になっていないかご確認ください。 詳しくは接続先のテレビの取扱説明書をご覧ください。
セットトップボックスを再起動したい	①いったん、リモコンの [電源] ボタンを押して、セットトップボックスの電源を OFF にします。 ②セットトップボックスから電源ケーブルを抜きます。 ③2 ～ 3 分ほど待ってから、電源ケーブルを接続します。 ④リモコンの [電源] ボタンを押して、セットトップボックスの電源を ON にします。 これで再起動は完了です。
映像がコマ落ちする	●再生に充分なネットワーク帯域が確保できていない可能性があります。 無線 LAN で接続している場合は、他の無線 LAN 機器の電源を OFF にすることで、帯域が確保できるようになる場合があります。また、有線 LAN が利用できる場合は、有線 LAN 接続することをおすすめします。 ●コンテンツサーバーをファイルサーバーとしても共用する場合、ファイル転送が同時に多数発生し、コンテンツ配信に影響する場合があります。 コンテンツ再生時は、ファイル共有機能のご利用を控えてください。
・ハードディスクが故障してしまった ・誤ってコンテンツを消してしまった	当社修理センターでの修理となります。 故障したコンテンツサーバーを修理センターにお送りください。なお、お客様で保存されたファイルは修理の際に消える場合があります。必ずバックアップをお取りいただいた後にお送りください。 また、修理完了後は工場出荷時設定に戻る場合があります。修理から戻った後は必ず設定内容をご確認ください。

コンテンツサーバー、セットトップボックスのお問い合わせ

本製品をお使いの上で問題が起きた場合は、各製品同梱の取扱説明書をご確認ください。
それでも問題が解決しない場合は、サポートセンターへお問い合わせください。
※お問い合わせの際は**「CL-3NASシリーズ」**をご利用の旨、お伝えください。

ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

お問い合わせについて

必ず以下の内容をご確認ください

弊社サポートページのQ&Aを参照
➡ http://www.iodata.jp/support/

最新のドライバーソフト等をダウンロード
➡ http://www.iodata.jp/lib/

それでも解決できない場合は、サポートセンターへ

電話： 東京 **03-3254-1144** 金沢 **076-260-3644**
FAX： 東京 **03-3254-9055** 金沢 **076-260-3360**
※受付時間 9：00～17：00 月～金曜日（祝祭日をのぞく）
インターネット： http://www.iodata.jp/support/

< ご用意いただく情報 > 製品名 / パソコンの型番 / OS

修理について

修理をご依頼される場合は、以下の要領でお送りください。

●氏名 ●住所 ●電話番号
●FAX 番号 ●メールアドレス ●症状

※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷してご利用いただくと便利です。

梱包は厳重に!
弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。

紛失をさける為 **宅配便・書留ゆうパック** でお送りください。

〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。
●有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。(見積無料)
金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
●内部データは厳密な検査のため、消去されます。何卒、ご了承ください。
バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップをおこなってください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
●保証内容については、保証規定に記載されています。
●修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号(S/N)を控えておいてください。

修理について詳しくは… **http://www.iodata.jp/support/after/**